

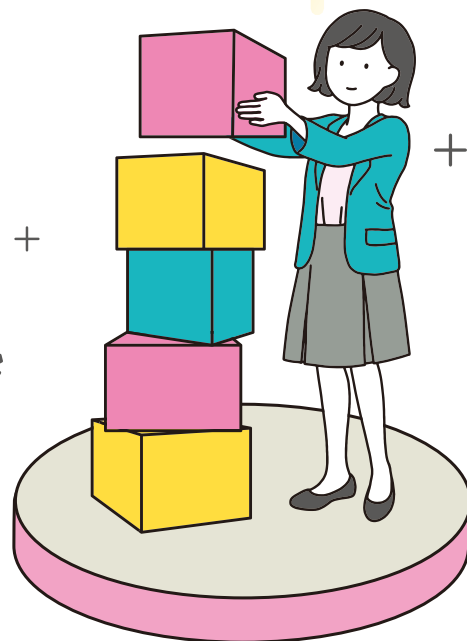
現場で 職員育成するために

参加無料
定員 30名
(事前予約制)



— 教務の実践知の蓄積を促すケースメソッドの可能性 —

大学職員の業務のあり方は、従来より多様になっています。
多様なあり方に柔軟に対応できるようにするためには、**実践知**の蓄積が重要です。
実践知は主に**OJT (On the Job Training)**により蓄積されます。
しかし、上司など職場の他者の状況や、担当する業務内容により、
OJTの機会の多寡は異なります。そこで今回のサロンでは、
OJTの機会を補完し職場全体での実践知の蓄積を促す方法としての
ケースメソッドを用いたOff-JT (Off the Job Training) の可能性について検討します。初めにケースメソッドや実践知の理論について学んだ後に、ケースメソッドの実践に触れていただき、職員育成について考える機会とします。



2024 (令和6) 年

日時

2/15 木 18:00~19:30

(情報交換会19:30~20:30)

会場

キャンパスポート大阪

(大阪市北区梅田 1-2-2-400 大阪駅前第2ビル4階)

講師

竹中 喜一氏

(近畿大学 IR・教育支援センター 准教授)



【PROFILE】

専門は高等教育学・教育学。民間企業、関西大学職員、愛媛大学教育・学生支援機構特任助教、講師、准教授を経て、2023年から現職。関西大学職員時代に名古屋大学大学院、大阪大学大学院で大学教職員の能力育成を研究。博士(人間科学)。業務としてFD、SD、教学IR、教育・学習支援関連を担当し、理論と実践の往還を図る。著書に『大学SD講座4 大学職員の能力開発』(共編著)など。



プログラム (予定)

所要時間

内容



18:00~19:30



○司会進行

清水 栄子氏

(大学コンソーシアム大阪 研修部会推進委員/
追手門学院大学 共通教育機構/教育支援センター 准教授)

○講演

現場で職員育成するために

—教務の実践知の蓄積を促すケースメソッドの可能性—

竹中 喜一氏

(近畿大学 IR・教育支援センター 准教授)

○閉会挨拶

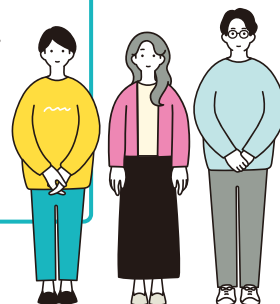
19:30~20:30

○情報交換会

Salon De大学コンソーシアム大阪 (愛称 サロン・ド・コンソ)とは...?

大学コンソーシアム大阪のSD研修の一環として開催するもので、
昨今の大学における様々な課題をテーマに取り上げ、
参加者相互の情報・意見交換を行う勉強会です。

※本研修には事前課題があります。詳細はお申込みの方に別途お知らせします。



対象

大学教職員

※今回のテーマにご興味のある方であればどなたでもご参加いただけます。

参加費

会員大学の方 無料

非会員大学の方 1,000円 (※要事前納入)

※参加費納入について

- ・対象の方には参加費の振込について別途ご案内を差し上げます。
- ・開催日の3日前以降のキャンセルに伴う返金はお受けできません。

申込方法

下記フォームまたは右のQRコードよりお申込みください。

<https://forms.gle/KqNTsh8B7iVAq6X59>



申込締切

2月9日 (金) 17:00 (先着順)

問い合わせ先

特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪

TEL 06-6344-9560 MAIL kenshu★conso-osaka.jp

★を@に変えてください

